

衛生化学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Fuchigami T, Kawasaki M, Koyama R, Nakaie M, Nakagaki T, Sano S, Atarashi R, Yoshida S, Haratake M, Ono M, Nishida N, Nakayama M: Development of radioiodinated benzofuran derivatives for in vivo imaging of prion deposits in the brain. ACS Infect Dis. 5(12): 2003-2013, 2019 (IF: 4.911)
2. El-Shaheny R, Fuchigami T, Yoshida S, Radwan MO, Nakayama M: Complementary HPLC, in silico toxicity, and molecular docking studies for investigation of the potential influences of gastric acidity and nitrite content on paracetamol safety. Microchem J. (www.elsevier.com/locate/microc) 150: 104107, 2019 (IF: 3.206)
3. Fuchigami T, Itagaki K, Ishikawa N, Yoshida S, Nakayama M: Synthesis and evaluation of radioactive/fluorescent peptide probes for imaging of legumain activity. Bioorg Med Chem Lett. (www.elsevier.com/locate/bmcl) 29(19): 126629, 2019 (IF: 2.448)

B 邦文

B-b

1. 淵上剛志: がん及び感染症の生体イメージングを目的とした分子プローブの開発: YAKUGAKU ZASSHI 139(12): 1531-1538, 2019 (IF: 0.286)

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	2	0	2	16

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
淵上剛志・ 准教授	Editorial board member	Journal of Oleo Science
淵上剛志・ 准教授	Editorial board member	Scientific Reports
淵上剛志・ 准教授	運営委員	放射性薬品科学研究会

競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
淵上剛志・ 准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 C 膵臓がんの早期精密診断を目的としたナノボディ型分子プローブの開発
淵上剛志・ 准教授	テルモ生命科学芸術財団	代表	2018 年度 III.研究助成金 がん選択的セラノスティクスのための survivin 標的ナノ粒子の開発
淵上剛志・ 准教授	小林がん学術振興会「第 13 回研究助成金」	代表	膵臓がんの早期診断・個別化医療のためのナノボディを基盤とした分子プローブの開発
淵上剛志・ 准教授	令和元年度 (第 5 回) 新日本先進医療研究財団	代表	膵臓癌の早期診断や効果的治療を目的としたナノボディ修飾金ナノ粒子薬剤の開発
淵上剛志・ 准教授	2019 年度 放射線災害・医科学研究拠点 共同利用・共同研究	代表	⁹⁰ Y 標識内用放射線治療薬剤の開発 -放射線障害メカニズム解析と被ばく低減のための分子設計-

淵上剛志・ 准教授	長崎大学 令和元年度大学高度化推進 経費(研究推進支援経費)	代表	ウイルス感染モデルのライブイメージング による病態特異的なメカニズム解析
淵上剛志・ 准教授	平成 31 年度 熱帯医学研究拠点 一般 共同研究	代表	ウイルス感染モデルのライブイメージング による病態発現のダイナミクス解析および 有効な治療法への展開
淵上剛志・ 准教授	日本学術振興会	分担 (代表・ 早坂大輔)	基盤研究 B マウスモデルを用いたウイルス感染病態の 分子イメージングダイナミクス解析
吉田さくら・ 助教	日本学術振興会	代表	若手研究 B セレン結合性タンパク質が関与する心臓の セレン代謝経路の解明
吉田さくら・ 助教	2019 年度 放射線災害・医科学研究拠 点 共同利用・共同研究	代表	脳内 α -シヌクレイン凝集体を標的とした分 子プローブ及び凝集阻害剤の開発

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
中山守雄・教授 原武 衛・ 准教授 淵上剛志・助教	68Ge-68Ga ジェネレータおよびこれを用いる 68Ga 含有液の製造方法	2011 年 10 月 21 日	2016 年 12 月 9 日	特許第 6052681 号
中山守雄・教授 原武 衛・ 准教授 淵上剛志・助教	68Ge-68Ga ジェネレータ用の Ge 吸着剤	2012 年 10 月 19 日 (PCT 出願)	2016 年 8 月 16 日	カナダ特許 2,852,897
中山守雄・教授 原武 衛・ 准教授 淵上剛志・助教	68Ge-68Ga ジェネレータ用の Ge 吸着剤	2012 年 10 月 19 日 (PCT 出願)	2017 年 3 月 1 日	ドイツ特許 602,012,000,000
中山守雄・教授 原武 衛・ 准教授 淵上剛志・助教	68Ge-68Ga ジェネレータ用の Ge 吸着剤	2012 年 10 月 19 日 (PCT 出願)	2017 年 3 月 1 日	フランス特許 2,793,233
淵上剛志・准教 授 中山守雄・教授 吉田さくら・助 教 石川夏海・博士 後期課程 1 年	Survivin 標的ペプチド	2016 年 10 月 28 日		特願 2016-212199

淵上 剛志・准教授 中山 守雄・教授 吉田 さくら・助教 片山 史博・修士 (2018年3月博士前期課程修了)、 中家 真理・修士後期課程1年	クロモン誘導体及びアミロイド関連疾患診断用組成物	2019年3月1日(PCT出願)		PCT/JP2019/008168
---	--------------------------	------------------	--	-------------------

その他

学術賞受賞

氏名・職	賞の名称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
淵上剛志・准教授	平成30年度長崎県科学技術奨励賞	長崎県	病態の診断や機構解明のための分子プローブ開発と実用化に向けた応用研究